



社協

福祉のひろば

第72号

平成29年2月1日発行

発行／編集 社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会 ☎ (086) 955-8777 FAX (086) 955-7788
 〒709-0821 岡山県赤磐市河本778番地1
 メールアドレス：akaiwasha@mx6.tiki.ne.jp
 ホームページアドレス：http://www.akaiwashakyo.or.jp/



▲ 式典の様子

▼ 表彰状授与の様子



▲ 特別講演の様子

第5回 赤磐市社会福祉協議会 社会福祉大会を開催

平成28年11月18日（金）、赤磐市立中央公民館において、福祉関係者や市民など約190名の参加を得て第5回赤磐市社会福祉協議会社会福祉大会を開催しました。

本大会では、地域福祉の向上に功績のあった個人や団体に表彰状・感謝状の授与が行われました。また、「地域おこしは、人おこし～くらしを支えるまちづくり～」と題して、鞆の浦・さくらホーム施設長の羽田富美江氏による講演が行われ、自らの実践と体験をふまえ、人と人の繋がりからの福祉のまちづくりについてお話いただきました。参加者からは、「地域福祉を身近に感じられるいい講演だった」との声も聞かれ、地域福祉について改めて考えさせられる貴重な機会となりました。



※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金及び赤磐市社会福祉協議会会費によって発行しています。

やさしさ発見！自分にできることはなにか

～ 出前福祉講座 ～

赤磐市社会福祉協議会では、体験活動や講話を通じて福祉への理解を深め、ともに支えあい、一人ひとりが生きる喜びを感じることができるよう「ともに生きる力」を育むことを目的に、小・中学校等を対象に出前福祉講座を実施しています。

当事者やボランティア関係者などの協力を得て、今年度は市内の小学校6校、中学校2校で24講座を開催しました。(平成28年12月末現在)

福祉教育器材の貸し出しも行っていますので、講座や物品の貸し出し希望がございましたら、気軽にご相談ください。

手話講座・講話



▲ 身振りで言葉を伝えよう (鶴梨中学校)

柏原真子さん、千田好江さん、手話サークル山陽ももの会をお招きし、手話講座や聴覚障がいについての講話を行いました。聴覚障がいかたとのコミュニケーション方法として、手話以外にもあることを学んだ他、手話による日常のあいさつや自己紹介を覚えました。「手話を覚えて会話ができるようになります。」といった感想が聞かれました。



いろいろなコミュニケーション方法

- ①口話 ②筆談 ③空書 ④手話 ⑤指文字 ⑥身ぶり



点字学習・講話



山部光枝さん、点字サークル「あい」、点訳ひとみの会のみなさんを講師にお招きし、点字学習や視覚障がいについての講話を行いました。

自分の名前について点字の打ち方を学び、友達同士で読み合っている姿もありました。

その他、身近にある点字グッズを見て、普段何気なく見て、気づかなかった配慮に驚く場面もありました。



▲ 山部光枝さんによる講話 (山陽東小学校)

盲導犬講話



▲ 鈴木鈴子さんによる講話 (石相小学校)

鈴木鈴子さんを講師にお招きし、視覚障がいや盲導犬についての講話を行いました。盲導犬の役割や盲導犬に出会った時に気を付けることなどについて教わりました。

「まちで盲導犬に出会っても、触ったりしないで、そっと見守ることが大切だと分かった。」といった感想が聞かれました。

車いす体験・講話



宮岡義人さん、篤子さんご夫妻を講師にお招きし、車いす体験や車いす生活についての講話を行いました。

講話を聞き、「車いすで旅行に行けたり、車いすですることがたくさんあることが分かった。」と感想が聞かれました。

また、特別養護老人ホーム広虫荘のかたを講師にお招きし、車いす体験を行いました。車いすに乗りながら掃除をしたり、日常生活で何気なくやっていることを体験し、どんな困りごとがあるのか、どんなお手伝いをしてもらったら助かるのかを学びました。



▲ 車いすで段差を体験（山陽東小学校）

高齢者疑似体験



▲ お箸でおはじきをつまんでみよう（山陽小学校）

社協職員の指導のもと高齢者疑似体験・車いす体験を行いました。

疑似体験では、概ね80歳のかたの体験ができます。特殊なゴーグルやサポーターなどを着けて、本を読んだり、お箸で小さなものをつまんだり、マットの上を歩いたりしました。

「小さい文字が見えづかった。おじいちゃんやおばあちゃんに手紙を書くときは大きな字で書きたい。」をといった感想が聞かれました。



▲ 車いすで掃除体験（桜が丘小学校）

ハンドマッサージ体験



特別養護老人ホーム山陽寿荘のかたを講師にお招きし、ハンドマッサージ体験を行いました。

2人1組で交代しながらマッサージを行い、「マッサージをしてもらって手がぼかぼかして気持ちよかった。お正月におじいちゃんやおばあちゃんにも、ハンドマッサージをしてあげたい。」をいう声も聞かれました。



▲ ハンドマッサージ体験（山陽北学校）

～福祉教育等実態把握調査研究活動を行いました～

学校や地域の実情・ニーズに沿って事業展開ができるよう、平成28年8月～9月にかけて、赤磐市内の小・中学校及び公民館等を対象に実態把握を行いました。

主なご意見やご要望等

- ・子どもたち自身が気づき、感じ、学べるような学習機会の提供とともに、次のステップに繋げていけるような全体プログラムや仕掛けが大切である。
- ・高齢者疑似体験は、サポートするために必要な声かけや介助方法等について併せて指導いただきたい。
- ・学校独自で行っている白杖・アイマスク体験について、指導いただける講師を紹介していただきたい。等

上記の調査結果をもとに、現在出前福祉講座の実施内容や進め方など、検討会を設置して話し合いを行っています。

小・中学校等のニーズを踏まえた新たなメニューの開発や、福祉に対する正しい理解や主体的関わる意欲や態度を育むため、福祉教育手引きの作成にも取り組んでいます。

平成28年度ふれあい・いきいきサロン交流会 報告 ～ 「ふれあい」と「学び」から見守り活動へ ～

12月9日（金）、山陽ふれあい公園フィットネスアリーナにおいて、ふれあいサロン代表者等70名の参加を得て、交流会を開催しました。当日は、新田コスモス会（津山市）から実践報告を行っていただいた後、各地区の活動状況について情報交換を行いました。また、平成29年度から実施する助成金の見直し内容等について説明を行いました。今回、実践報告のあった新田コスモス会の取り組みを紹介します。



▲ 新田コスモス会による実践報告



▲ 地域住民の協力による黄旗の取り付け

全世帯に黄旗を取り付け、悪徳商法などのターゲットとされないように

津山市の南東部に位置する人口二百五十七人、高齢化率三十二％の新田町内会が平成十八年十月にふれあいサロンを立ち上げ、役割は人を育てる。をモットーに毎月開催する「ふれあい」と「学び」から見守り活動へとその取り組みは広まを見せています。

見守り活動① 黄旗大作戦

町内のおしどり夫婦のご主人が亡くなり、九十歳を超える奥さんを誰もか気兼ねなく見守りができる方法はないかと話し合い、生まれたのが黄旗の相互見守り活動。玄關先に黄旗が出ていない家があると、町内会長や知人らが訪問して安否を確認しています。

全世帯に黄旗を取り付け、悪徳商法などのターゲットとされないように

町内で火事があったことをきっかけに、防災意識の低さや災害時に使えるものはないかなどサロンで話し合い、防災マップを作ることになりました。防火用水、消火栓、消防機庫、河川、側溝、使える井戸等

平成29年度ふれあいサロン助成金等の主な見直し内容

全地区への設置と日常的に集える場づくりの重点目標を実現するための予算措置を最優先とし、29年度から次のとおり見直しを行います。

項目	現状	変更後
年間運営費	上限3万円	上限1.2万円(千円/回)
活動費	200円×参加人数	200円×参加人数(原則月1回を上限)
助成対象者	60歳以上高齢者 心身障害児・者 小学生以下の児童 協力員 実施地区外の講師 実施地区に居住する者の親族	60歳以上高齢者 心身障害児・者 小学生以下の児童 協力員 実施地区外の講師

※事務の簡素化や本会の支援策の強化についても検討を行っています。

う、カモフラージュしながら見守っています。現在では、町内会の取り組みから支部全体での取り組みに広がっています。

見守り活動② 防災マップづくり

町内で火事があったことをきっかけに、防災意識の低さや災害時に使えるものはないかなどサロンで話し合い、防災マップを作ることになりました。防火用水、消火栓、消防機庫、河川、側溝、使える井戸等



▲ 防災マップづくりの様子

ふれあいサロンからは、見守り活動は、見守られてい

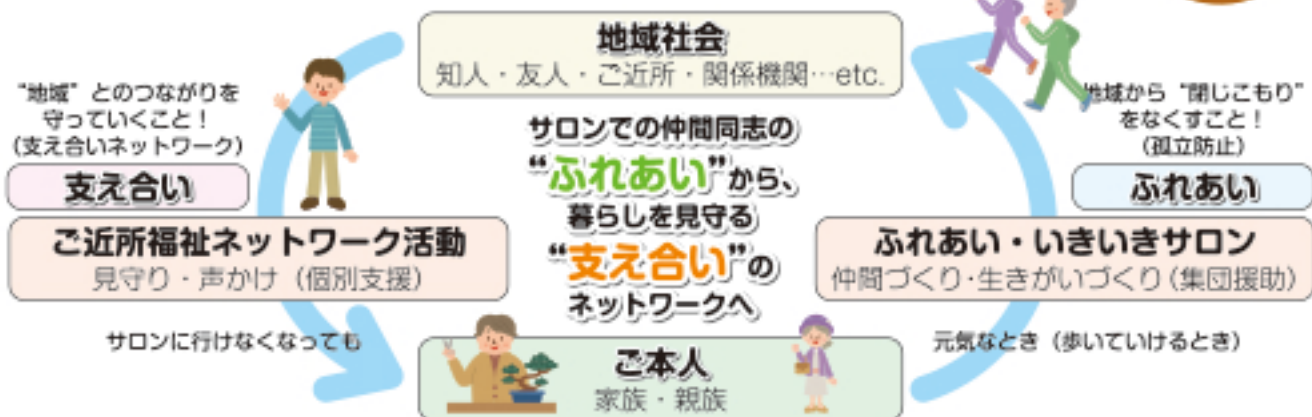
る意識が近所の人に話しかける機会を増やし、子どもから高齢者まで「思いやり」の心を育てることにつながっています。

募集案内

平成29年度ふれあい・いきいきサロン活性化事業助成金

～ 「ふれあい」から「支え合い」へ ～

身近な生活圏を拠点とする仲間づくりやふれあいの場づくり、支え合いのネットワークづくりの推進を支援するため、予算の範囲内において、助成金を交付します。



<助成事業の概要>

対象事業等

- ①ふれあい・いきいきサロン事業新規設置事業 3万円以内
- ②ご近所福祉ネットワーク活動推進事業 5万円以内

対象期間

平成29年4月1日～平成30年3月31日

対象団体

自治会等の住民団体

申請期限

平成29年4月21日（金）

その他

助成金交付要綱や申請書類は本会ホームページに掲載しています。

問い合わせ先

赤磐市社会福祉協議会地域福祉課及び各事務所

<ご近所福祉ネットワーク活動とは？>

ふれあいサロンを通じて深まった繋がりを活かし、民生委員、福祉推進員等と協力して行う見守り・声かけ活動をいいます。



広 告 欄

介護用品のことなら当社にお任せ!! 介護・福祉用具販売、レンタル、介護生活相談

Sanyo +Medic

杖、介護用ベッド、ポータブルトイレ、介護用おしめなど、各種介護・福祉用具を扱っております。
また、工場内見学（例：ふれあいサロン等）も行っています。どうぞお気軽におたずねください。

有限会社山陽
メディック
瀬戸市市邑久町向山76
☎(0869)24-1052

小ご用命は当社まで

大富駐在所 ●
今城コミュニティ ●

至西大寺
至邑久
●オージー技研
岡山ブルーライン

[アクセスマップ]

下市地区**～三世代交流・もちつき～**

12月10日（土）、下市區集会所でふれあいサロンが開催され、この日は、三世代交流として約60名が参加し、もちつきを行いました。

「ヨイショ！ヨイショ！」とかけ声がひびくなか、大人がきねでもちをついた後、子どもがつき、ぜんざいやきなこでおいしいおもちをいただきました。

地域の高齢者から子どもやそのお母さん達は伝統的な文化を教わり、とても良い経験ができました。また高齢者は子どもたちの成長を見守り、元気なパワーを受け取って地域の絆が一層深まった一日となりました。

**坂辺地区****～季節の食材を持ち寄って～**

12月12日（月）、坂辺公民館でふれあいサロンが開催されました。坂辺地区のふれあいサロンは毎月1回、昼食会を中心に開催されています。参加者はお米1合を持ち参るほか、道中採取した花でテーブルを彩り、自宅の畑で収穫した野菜や果物などを持ち寄ります。季節の食材を使った昼食を囲み、参加者からは、「毎月ここに来てみんなと顔を合わせることを楽しみにしていて、元気の源となっている」との声が聞かれました。

また、古い資料を参考に、みんなで歌えるオリジナルの歌を考案中で、坂辺ふれあいサロンのテーマソングとしても地域に根付くものになってほしいと思います。

**ふれあい・いきいきサロン活動紹介****周匝上地区****～お正月用寄せ植え作り～**

11月30日（水）さくら会館で吉井植木鉢センター・本同講師指導のもとお正月の花の寄せ植えと、茶話会が開催されました。当日は28名の参加者で賑やかに行われました。寄せ植えは、本同講師の説明をよく聞きながら、葉牡丹を中心に色々なものを織り交ぜ、来年も良い年になります様にと心を込めて作りました。解らないところはやさしく丁寧に指導していただき、皆で一緒に楽しくでき大変満足でした。

出来上がりは、とても豪華で華やかな仕上がりになり、お正月の玄関に彩りを添えてくれました。

**可真下一支部地区****～高齢者の交通安全講座～**

12月6日（火）、一支部公会堂においてふれあいサロンが開催されました。この日は赤磐警察署署員を招き、最近メディアで取り上げられている「高齢者の交通事故」について説明を受け、話し合いをしました。署員からの、「自動車・自転車の乗り方」、「夕暮れ時の散歩」、「夜光たすきの着用」などユーモアを交えた説明に、終始和やかな雰囲気サロンとなりました。また、交通安全グッズをいただき、参加者全員、事故防止に努めるよう確認をしました。

最後に、参加者同士でおでんを食べながら親睦を図り、次回のサロンを楽しみに解散しました。





2016 障がい者作品展 「きらめく☆個性 アート展」

10月から12月の2か月間にわたり、各地域の公民館や図書館の5会場で、障がい者作品展「きらめく☆個性 アート展」を開催しました。個人出品の他、ワークス太陽の家、わかたけ作業所、放課後等デイサービスこぶしの家、山陽デイサービスセンター、ももっこ作業所にご協力いただき、書道や絵画など45点もの作品を展示することができました。

多くのかたにご覧いただくことができ、「すばらしい作品の数々で、驚きました」「次回も楽しみです」といった声が聞かれました。

今回の作品を載せたカレンダーを作成しており、市役所、図書館、公民館等へ配布し、掲示しておりますので、お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



●このカレンダーは共同募金活動強化支援事業により作成しています。



赤磐市社会福祉協議会会長表彰・感謝 受賞者

平成28年11月18日（金）、第5回社会福祉大会が赤磐市立中央公民館で行われました。永年にわたり社会福祉に功績のあった17名、23団体の方々が、各種の表彰を受賞されました（順不同・敬称略）。

◇民生委員・児童委員功労

〔民生委員・児童委員の現職であって、在職期間が9年以上であり、その功績が顕著であると認められる者〕

- ・岡本 祝子
- ・津野 敏子
- ・朝原 敦
- ・野田 太一
- ・日名 智子
- ・大森 素子
- ・武本 律子
- ・實盛 義正
- ・青木 晴美
- ・本城 順子
- ・清水 紀子

◇ボランティア・NPO活動功労

〔ボランティア・NPOとして積極的に活動している個人及び団体・事業所（おおむね年10回・10年以上活動）〕

- ・さくら会
- ・マジックあかいわ
- ・赤磐市女性の会 赤坂支部ボランティア
- ・点字サークル「あい」
- ・ボランティアグループさくら

◇社会福祉協議会・社会福祉団体功労

〔社会福祉協議会・社会福祉団体等の役職員の現職であって、在職期間が理事・監事及び評議員は10年以上、職員は15年以上であり、その功績が顕著であると認められる者〕

- ・小川 勝子
- ・今井 哲彦
- ・本郷 真人
- ・加賀美 賢二
- ・安東 憲太郎

◇社会福祉施設功労

〔社会福祉施設等の役職員の現職であって、在職期間が理事、監事及び評議員は10年以上、職員は15年以上であり、その功績が顕著であると認められる者〕

- ・孝本 良洋

◇優良地域福祉活動団体（感謝）

〔地区社会福祉協議会・自治会等で地域が主体となって要援者の見守りや友愛訪問活動、ふれあい・いきいきサロン等積極的に活動している団体（おおむね年4回・5年以上活動）〕

- ・岩田いきいきサロン
- ・西山団地ふれあいサロン
- ・上山口ふれあいサロン
- ・下山口ふれあいサロン
- ・可貞下1むつみ会
- ・稗田サロンたんぽぽ
- ・山の端おしゃべりサロン
- ・光木いきいきサロン
- ・先谷いきいきサロン
- ・周匝上いきいきサロン
- ・いきいきサロン周匝中
- ・周匝下いきいきサロン
- ・河西イキキサロン
- ・大林いきいきサロン
- ・暮田地区いきいきサロン
- ・塩木いきいきサロン
- ・ふれあい仁姫東いきいきサロン
- ・広戸いきいきサロン

あかいわボランティアセンターご案内

平成28年度 **あかいわボランティアフェスティバル** ～参加者募集～

- ☑ ボランティアをはじめたい!!
- ☑ どんなボランティアがあるのか知りたい!!
- ☑ 施設の行事にボランティアを依頼したい!!
- ☑ ふれあいサロンに演芸ボランティアを呼びたい!!



▲ 前回の様子 ▲

ボランティアと、ボランティアをはじめたい人、ボランティアを依頼したい人とが、つながるきっかけの場としませんか？

- <日 時> 平成29年2月24日(金) 13時30分～15時30分
- <場 所> 山陽老人福祉センター みのり荘 大ホール(下市574-2)
- <内 容> ●講話「ボランティア活動の意義と役割(仮)」
講師 岡山県ボランティア・NPO活動支援センター(ゆうあいセンター) 西村 ころろ 氏
●ボランティアによるステージ発表や活動紹介(マジックや踊り、楽器の演奏など)
●情報交換・交流会
- <対 象> ボランティアをはじめたいかた、ボランティアを依頼したい施設・ふれあいサロン関係者
- <申込期限> 2月16日(木)
- <問い合わせ先> あかいわボランティアセンター各ステーション

福祉ボランティア「虹の会」～ふれあいショッピング～ 運転・付き添いボランティア募集!!

概ね75歳以上のひとり暮らし高齢者や障がい者で、一人では買い物が困難なかたを対象に月2回、利用者と会員がふれあいながら買い物と送迎を行っています。



- <活動場所> 山陽地域内(旧山陽町内)
- <活動日時> 第1・3水曜日(9時00分～12時00分)

<運転ボランティア>

活動内容 ワゴン車による利用者宅とゆめタウン山陽間の送迎

募集対象 普通運転免許をお持ちの80歳未満のかた

<付き添いボランティア>

活動内容 ゆめタウン山陽での買い物の付き添い

募集対象 年齢、性別、経験は問いません

<問い合わせ先> あかいわボランティアセンター山陽ステーション

身近なところからエコ活動を始めてみませんか

◇◇◇広げよう リサイクルの輪◇◇◇

～新規ボランティアグループを立ち上げます～
加入メンバー募集!!

<活動内容>

🗑️ ペットボトルキャップの回収・選別シール取り作業及び業者への持ち込み

🗑️ インクカートリッジの選別

🗑️ 古切手の切り取り処理



<開催・活動場所> 山陽総合福祉センター(河本778-1)

<活動日> 2か月に1回程度

<その他> 運搬にかかる車両は、本会公用車をご利用ください。

<問い合わせ先> あかいわボランティアセンター各ステーション

赤い羽根まちづくり福祉活動助成事業 申請について

あかいわボランティアセンター登録のボランティア団体へ1団体10万円を限度とし助成します!!

- <助成対象事業> ボランティア団体が行う福祉活動
- <助成期間> 平成29年6月1日から平成30年2月末までに完了する事業
- <申請について> 平成29年4月21日(金)までに助成申請書をあかいわボランティアセンター各ステーションへご提出ください。様式は各ステーションまでお問合せください。

**第三回理事会及び
第二回評議員会報告**

平成二十八年十二月二日理事会、平成二十八年十二月十五日評議員会を山陽総合福祉センターにおいて、それぞれ開催し、左記の議題について審議され、原案どおり承認されました。

共通議題

- ・ 社会福祉法人制度改革の施行に伴う定款の一部変更(案)について

理事会での議題

- ・ 評議員選任・解任委員会運営細則の制定(案)について
- ・ 理事、監事及び評議員選任規程の一部改正(案)について



▲ 第2回評議員会の様子

第12回 育児用品無料交換会

～使わなくなった育児用品をゆすり合いませんか?～

●日 時 平成29年 **2月19日** (日) **10時～11時30分**
(受付時間：9時30分～10時30分)

●場 所 **山陽総合福祉センター** (河本778-1)

●対象者 赤磐市在住のかた

●対象用品 0歳から小学校就学前のお子さんが使用できるもの

◇出品できるものについて◇

★大きいもの★	1点出品につき 「大物チケット」 1枚と交換
ベビーベッド、ベビーゲート、チャイルドシート クーファン、ベビーカー、手押し車等	
★小さいもの★	1点出品につき 「小物チケット」 1枚と交換 *小物チケット 5枚で大物チ ケット1枚と します。
ベビー服、子供服、制服、下着(新品のみ) 紙おむつ(未開封)、おもちゃ(景品は除く)、 絵本(定期刊行物は除く)、ビデオ、DVD など ※おもちゃは5個で1点として取り扱います。 ※ベビー服や子供服は10点までとします。	



※当日受付は大変混み合います。事前によくご確認ください。

◇その他注意事項について◇

- * 妊婦さんや新米パパ・ママ(第1子が1歳未満まで)には小物チケットを5枚差し上げます。(1世帯につき5枚限り)
- * 事故・故障等におきましては、当会は責任を負いかねます。
- * 当日、託児コーナーを設けています。
ご利用されるかたは、受付時にお申し付けください。



▲ 前回の様子

ご不明な点、ご質問等については、
地域福祉課(☎955-8877)ま
までご連絡ください。



シリーズ 福祉推進員活動紹介

みんなと一緒に

vol.4



實光多美子 さん
(小鎌中・下、西勢実)

地区社協事業への参加・協力について

布都美地区社協の運営委員として地区社協事業に携わっております。
地区社協事業としては、七十五歳以上のひとり暮らし高齢者を対象にした友愛訪問を年四回実施しております。また、福祉に関する講座やレクリエーションなどを「ふれあいの集い」として年四回開催しています。地区住民の健康と仲間づくりのためにグラウンドゴルフ部を作り、毎週金曜日にグラウンドゴルフを楽しんでいます。
地区社協事業に関わることで、福祉推進員としての活動にとても役に立っています。

いきいき百歳体操への取り組み

昨年の仁美地区でのいきいき百歳体操の講習会に参加してみて、是非取り組みたいと思います。地区社協のグラウンドゴルフ部に声かけを行いました。
今は布都美林間学校を会場に毎週金曜日に行っていますが、会場まで来ることが困難な方もいらっしゃると思います。
理想はだれでも参加できるように各區で実施できればと思っています。

今後の活動について

これからも、いろいろな講習会などに参加して、自分のできる事があれば地域のために取り組んでいきたいと思っています。

地区の地域福祉推進の担い手として活動を行う福祉推進員！
今回は、吉井地域に設置されている地区社会福祉推進協議会（地区社協）の一員として活動へ参加し、見守りを行っている福祉推進員さんへのインタビューを通じてご紹介いたします。



▲ 布都美地区100歳体操の集いの様子

身近にできる「コ」活動
育児用品・介護用品リサイクル情報

介護や子育て世帯の負担軽減や資源の有効活用を図るため、使わなくなった介護用品、育児用品を提供していただき、必要とするかたに斡旋しています。

育児用品登録情報

ゆずります

- ・ベビーバス（本所）
- ・ベビークーファン（本所）
- ・歩行器（本所）
- ・ベビースリッパ（本所）
- ・ベビースリム（本所）
- ・パウンサー（本所）
- ・室内用滑り台（吉井）

ゆずります

- ・メリー
- ・ベビーカー
- ・チャイルドシート
- ・ジュニアシート
- ・ベビーゲート
- ・ベビーチェア



介護用品登録情報

ゆずります

- ・紙おむつ（本所・吉井）
- ・テープ式紙おむつ（赤坂・吉井）
- ・介護用ベッド（本所）
- ・バスグリップ（本所）



ゆずります

- ・車ごか
- ・杖（長さ調整が可能なもの）
- ・パッド
- ・歩行器

「ゆずります」の情報は、保管して頂く（ ）内の事務所にお問い合わせください。

自動車メンテナンスリースのご案内

住友三井オートサービスの全国53万台のスケールメリットにより、社用車のコストが大幅に削減できるんです！
さらに、便利に、安全に！
たくさんのメリットがありますのでこの機会に是非ご検討ください！



維持費もまかせてラクラク！！ メンテナンスプラン

【自社保有】

【メンテナンスリース】



〈リースのポイント〉

直接コスト削減

スケールメリットを活かし、
車両購入やメンテナンス費用等の
直接コストを削減！

間接コスト削減

管理業務の集約化・効率化により
手間を削減！

でも、安いだけではありません！

メンテナンスリースの場合、車両は常に点検が行き届いた状態に！
未然に故障を防ぐためのメンテナンスメニュー、
コスト削減とともに安心をご提供します！

※プライベートでのご利用を目的としたリース契約については別途ご相談ください



住友三井オートサービス

クボタリース西日本営業部

住所：大阪市中央区北浜4-5-33

TEL：06-6204-1258

FAX：06-6204-1335

担当：久田(ヒサダ)

URL：<http://www.smauto.co.jp>

寄付御礼

(平成28年11月1日～平成28年12月31日寄付分)
お寄せいただいたご寄付は住みよい世づくりに向けた福祉事業に活用させていただきます。
温かいお気持ちをありがとうございます。ごさいました。ご報告

★香典返し寄付

馬屋	石原 準一(故・石原 金吾)
岩田	井上 幹夫(故・井上 清志)
岩田	片桐 猛(故・横田 愛子)
鶴崎	坪井 敏(故・坪井 孝子)
二井	西岡 翼(故・西岡富美子)
正崎	花房 清美(故・花房 巖)
五日市	武田正二郎(故・武田 磯江)
神田	國塩 雅江(故・國塩 修一)
西中	丹治 勇(故・丹治 晶子)
下仁保	中藤 誠(故・中藤 勝巳)
山陽三丁白	田中 典子(故・井上 一子)
山陽三丁白	友谷 秀明(故・友谷 廣輝)
町井田	山本 義昭(故・山本百合子)
町井田	加々見和子(故・加々見光行)
町井田	那須 公夫(故・那須 辰博)
坂辺	有利 信一(故・有利美保子)
沢原	島 始(故・島 照子)
沢原	溝口 政行(故・溝口 岩男)
徳富	石原 靖久(故・石原 真女)
殿谷	国平 頼好(故・国平 篤子)
佐古	小林 照明(故・小林 正義)
勢力	國末 光昭(故・國末 敦恵)

★一般寄付

奥古原	山田 長俊(故・山田 京子)
草生	榎原 克己(故・榎原喜美子)
周阪	奥田 寿生(故・奥田 充)
周阪	長田 稔美(故・長田 茂子)
福田	有馬 唯常(故・有馬 常二)
滝山	本荘 慶昭(故・本荘 安夫)
黒本	中原 彰夫(故・實石 英子)
種崎	芳愛産業(十一月・十二月)
西山地区榮養委員	
山陽四丁白	小坂 久史
山陽三丁白	韓国語教室「サラランパン」
多賀	西日本の漆を守る会赤磐支部
岡山市北区	漆塗スプーン工房「向」
	山陽建工(株)安全衛生協議会

お詫言ひ

「福祉のひろば」第七十一号に誤りがありました。謹んでお詫言ひし、訂正致します。

八ページ

岡山県社会福祉協議会長表彰内

去る十月二十日(木)
去る十月十一日(水)

高木 順子
高木 順子

空間デザインコンテストにて審査員特別賞を受賞!

四国化成が開催する空間デザインコンテストにおいて、平成28年4月にリニューアルオープンしました、山陽老人福祉センターの中庭を手掛けられた丸川建築設計事務所が審査員特別賞を受賞されました。受賞おめでとうございます!皆様もぜひ一度、中庭をご覧にお越し下さい。



西日本の漆を守る会赤磐支部 漆塗スプーン工房「向」様よりご寄付をいただきました。

12月18日、西日本の漆を守る会 赤磐支部漆塗スプーン工房「向」友次誠様より、赤坂公民館まつりの体験コーナーでの収益金をご寄付いただきました。このご寄付金は、赤磐市内の地域福祉事業に役立たせていただきます。誠にありがとうございました。



公民館まつりバザー御礼

11月5日(土) 熊山公民館まつり、12月18日(日) 赤坂公民館まつりの両会場でバザーを行い、熊山では8,410円、赤坂では169,260円の売り上げがありました。

売上金は「福祉のまちづくり」のために地域福祉活動にて、有効に活用させていただきます。バザー開催に際しまして、多数の寄贈品のご提供、また当日ご協力をくださいました皆様に改めて心より御礼申し上げます。



▲ 赤坂公民館まつりでのバザーの様子

「福祉のひろば」に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

宛先 〒709-0821 赤磐市河本 778-1
赤磐市社会福祉協議会

- 本所(代表) ☎955-8777
- 地域福祉課 ☎955-8877
- 赤坂事務所 ☎957-2334
- 熊山事務所 ☎995-2336
- 吉井事務所 ☎954-2533



※平成28年4月1日より山陽事務所は地域福祉課へ統合されました。